

学会だより

日本天文学会改革委員会第1回記録

日時：1971年2月13日 13時30分～19時
 場所：東京大学天文学教室
 出席者：青木信仰，鰐目信三，川口市郎，菊池 仙，
 木村精二，小暮智一，小平桂一，近藤雅之，末元
 善三郎，平田龍幸，守山史生，若生康二郎；以上
 委員，宮本正太郎（理事長）。欠席者なし。

宮本理事長仮議長のもとで、

- 1) 名称を（日本天文学会）改革委員会とすること、
- 2) 改革委員会の任務は、旧ワーキング・グループの報告（1970年9月10日付，天文月報63巻10号附録）に基づいて新定款移行の実行可能な青写真を作成すること。
- 3) 委員長には鰐目信三（名大空電研）を選出すること、の3点が確認され、決定した。

鰐目委員長議長のもとで、

- 4) 新定款移行にかかわる具体的問題について、先に理事長から各支部理事あてにアンケートが発送されていたが、それらの回答に基づいて議論がなされた。

実務担当理事から

- i) 東京支部において経常的事務（判断を要するものを含めて）を分担し得る体制が不十分であること、
- ii) 京都支部，名古屋支部においては，アマチュア活動に対する体制が弱体である——との評価が示された。

これに対して旧運営検討委員から本部事務を支援し得る人手は確保されている——との意見が出された。

結局，i) については本部理事と東京支部理事との間で話し合いの機会をもち，2月中に結論を出すことになった。ii) については各支部でなお検討することになった。

5) 新定款に移行するためには

- i) 選挙管理委員の推薦
- ii) 選挙日程の決定
- iii) 新定款について文部省との下交渉
- iv) 会費の決定

などの作業を進めておく必要があることが指摘され，これらは委員長に一任された。

6) 次回は3月20日に行なう予定。 (以上)

改革委員長 鰐目 信三

春季年会のお知らせ

1971年度日本天文学会春季年会は，次のとおり開かれる予定です。

日時：5月19日（水）から22日（土）までの4日間。

場所：東京，詳細はのちほどお知らせします。

講演申込：天文月報3月号付録の講演申込用紙に記入し，予稿集原稿とともにお申し込み下さい。申込用紙は1題目1枚になっていますので，余分に必要な方は各支部理事に請求して下さい。

申込締切：3月27日（土）（必着のこと）。

（なお講演数の増加が予想されますので，講演時間の希望は今回から記入せず，申込状況と見合わせて割当てられます。時間の節約に御協力下さい）

講演申込者で，出張旅費の補助を希望される方は，3月末日までに各支部理事に御相談下さい。

1971年1月の太陽黒点 (g, f) (東京天文台)

1	7,	72	6	4,	45	11	9,	125	16	7,	65	21	—,	—	26	9,	122
2	7,	69	7	4,	50	12	8,	123	17	4,	64	22	—,	—	27	9,	141
3	—,	—	8	5,	106	13	6,	67	18	8,	92	23	7,	171	28	8,	103
4	7,	44	9	5,	109	14	8,	57	19	9,	130	24	—,	—	29	8,	136
5	4,	39	10	7,	102	15	10,	63	20	9,	173	25	10,	182	30	7,	104
(相対数月平均値: 123.6)															31	8,	142

昭和46年2月20日
 印刷発行
 定価 125円

編集兼発行人 東京都三鷹市東京天文台内
 印刷所 東京都文京区水道2-7-5
 発行所 東京都三鷹市東京天文台内
 電話武蔵野 31局 (0422-31) 1359

森 本 雅 樹
 啓 文 堂 松 本 印 刷
 社団法人 日本天文学会
 振替口座東京 1 3 5 9 5